

平成23年第12回県教育委員会会議
教育長報告

1. 報告事項

沖縄県立図書館の運営の状況について

2. 事項の説明

(1) 平成21年度・平成22年度県立図書館の利用状況

【利用統計】

	貸出冊数			入館者数			調査相談事務件数		
	H21	H22	前年比	H21	H22	前年比	H21	H22	前年比
本館	133,110	164,271	23.4%増	186,821	273,069	46.2%増	7,949	8,944	12.5%増
宮古分館	11,556	—	—	14,603	—	—	105	—	—
八重山分館	12,039	9,933	17.5%減	11,566	10,015	13.4%減	278	285	2.5%増
合計	156,705	174,204	11.2%増	212,990	283,084	32.9%増	8,332	9,229	10.8%増

(2) 平成22年度離島読書活動支援事業(教育庁重点事業) について

① 移動図書館の実施

公立図書館については、係る運営費が地方交付税に措置されており、全市町村で設置されることが望ましいが、県立図書館は、公立図書館が未設置である地域への図書サービスとして、図書館が設置されるまで、過渡的に市町村を支援する。

竹富町、与那国町、伊江村などの離島で8回開催し、貸出人数・貸出冊数とも大幅に増加した。

	回数	貸出人数	貸出冊数	冊数対前年比	備考
平成20年	3	87	369	—	竹富2、与那国1
平成21年	3	91	567	53.7%増	竹富2、与那国1
平成22年	8	334	2,332	311.3%増	竹富4、与那国2 粟国1、伊江1

②団体貸出用図書の貸出及び購入実績

離島などの公民館、学校、地域文庫等団体に対して行う一括貸出の利用が大幅に増えた。これはセット貸出の導入、ホームページでの情報提供、移動図書館による普及啓発等によるものである。

	貸出件数	貸出団体数	貸出冊数	冊数対前年比	購入冊数
平成20年度	17	13	2,625	—	183
平成21年度	26	16	3,782	44.1%増	249
平成22年度	38	26	5,451	44.1%増	5,086

③平成23年度の計画

(ア) 移動図書館は南北大東村、伊平屋村などで初めて開催し、合計で約30回開催

(イ) 移動図書館の開催に合わせ、読書講演会や読み聞かせ会を開催し、読書活動の普及啓発に努める。併せて、一括貸出の制度の周知を図り、地域における自主的な読書活動につなげる。

(ウ) 一括貸出のしおりを作成し、県内の小中学校、幼稚園、保育園などに配布する。また、セット貸出用の図書を更に増やし、利用増を図る。

(エ) 平成23年度6月末現在の団体貸出冊数は、対前年同期比325%増加しており、離島等における読書環境・教育環境の向上が図られている。

(3) 図書館司書人材育成事業について

地域の読書活動推進の核となる人材を育成するため、OFF-JTとOJTを組み合わせた研修を行い、司書としてのスキルを身につけさせる。現在伊平屋村、東村、恩納村、南風原町、与那国町、石垣市の6市町村から推薦のあった6名の若年者が県立図書館を拠点に研修しており、事業終了後はそれぞれの地域で読書活動を推進することとしている。

※OJT (On-the-Job Training) とは、具体的な業務に携わることを通じて仕事に必要な知識・技術などを身につけること。これに対し、OFF-JT (Off the Job Training) とは職場を離れての研修のこと。